

# 大和

〈やまと〉

— 夢の彼方へ —



大和ミュージアム・平和学習用アニメーション



かい かずま  
 青年、海と和馬は憧れの戦艦「大和」に夢を託して大海原へ出陣！

# 大和

(やまと)

—夢の彼方へ—



ものがたり

昭和十七(一九四二)年

夏、二人の中学生、海と和馬は、学校からの帰り道、瀬戸内海が見渡せる小高い丘から大きな艦を見た。それは、海が海軍の軍人である父と、将来一緒に乗ろうと約束した艦「戦艦「大和」だった。

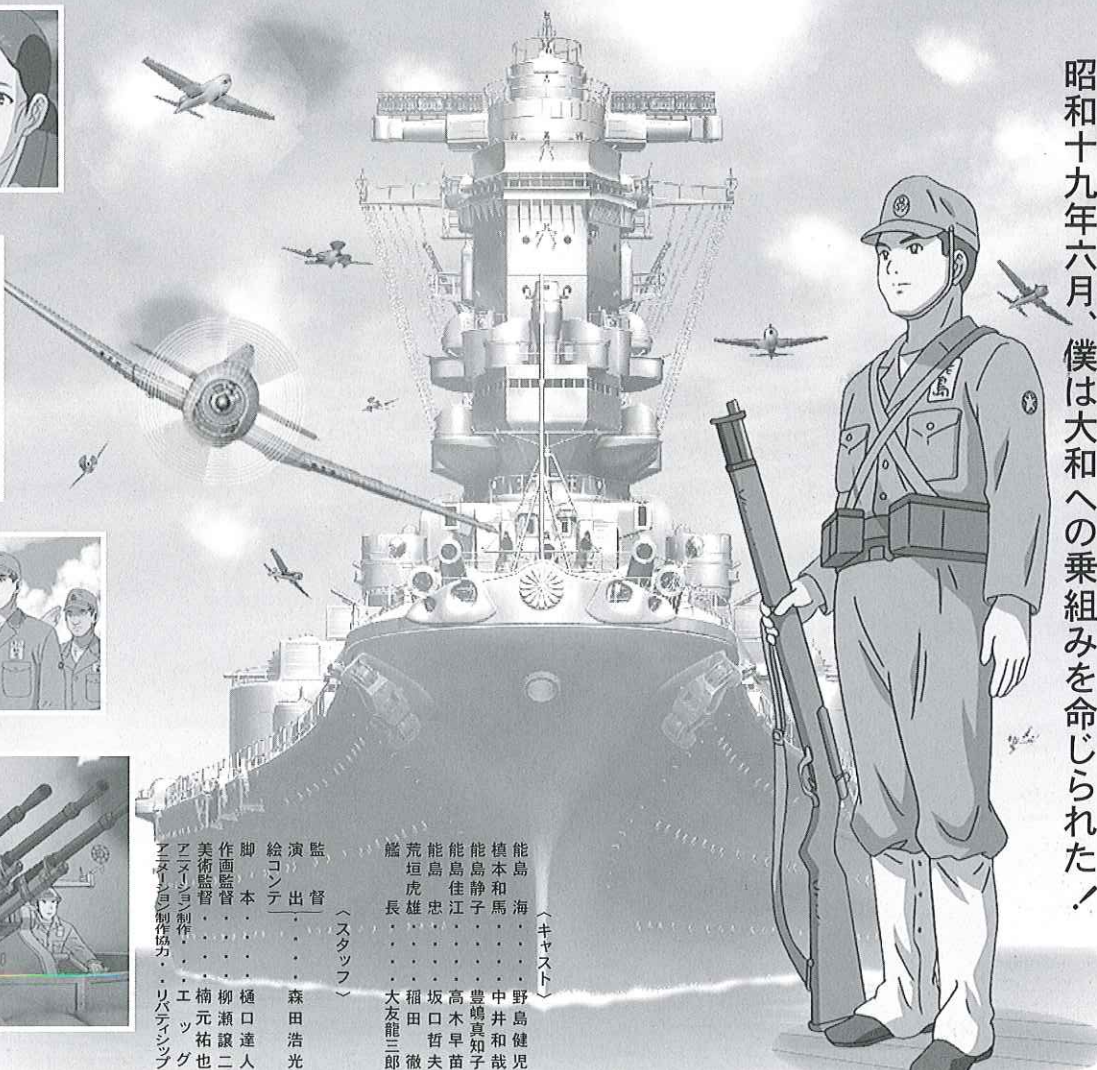
父が戦死したことをきっかけに海は海軍へ志願。厳しい訓練を受け、十七歳になった海は、ついに憧れだった「大和」に配属が決まる。そこには親友、和馬の姿も…。「大和」の生活が始まった二人は、厳しい訓練を受け、そして初めての实战を体験する。目の前で多くの大切な仲間たちが死んでいく…自分たちはこれからどうなるのか。不安の中、海と和馬はお互いの夢を話し、その夢に向かって生きていくことを約束する。

昭和二十(一九四五)年三月、「大和」乗組員に上陸が許される。海は、母と妹が待つ家へと帰る。その夜、眠れずに遺書をしたためるが、翌日「大和」に戻る時も、その遺書は渡せずに…。

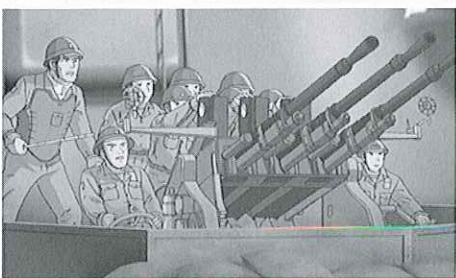
四月、沖縄特攻の命令が下され、沖縄へと向かう「大和」。米艦戦機の攻撃を受け、尊敬する上官荒垣が…そして和馬までも。

大きく傾き、爆発して沈んでいく「大和」。海は夢も「大和」とともに深い海の底へ…。

(上映時間 約二十分)



昭和十九年六月、僕は和馬への乗組みを命じられた！



(キャスト)

能島海…野島健児  
 橋本和馬…中井和哉  
 能島静子…豊嶋真知子  
 能島佳江…高木早苗  
 荒垣虎雄…坂口哲夫  
 長…稲田徹  
 大友龍三郎

(スタッフ)

監督…森田浩光  
 演出…森田浩光  
 脚本…樋口達人  
 作画監督…柳瀬譲二  
 美術監督…楠元祐也  
 エグゼクティブ制作…エグゼクティブ制作  
 エグゼクティブ制作協力…リハビリ

戦争という時代に翻弄されながらも、夢と家族への思いを持ち続けた青年…。命の尊さ、大切な家族との絆が伝わってくる作品です。